

EVENT REPORT

イベント開催報告

開催報告 /

REPORT
1

台北医学大学(台湾) 短期研修を行いました。

[看護福祉学部・歯科衛生士専門学校]

台北医学大学の学生が本学の短期研修に参加しました。台北医学大学は1960年に創立された11学部と6附属病院からなる医療系総合大学であり、大学ランキングで台湾トップクラスの私立大学です。看護福祉学部では、台北医学大学看護学部老年健康管理学科の高利綺さん、陳宥君さん、陳郁欣さん、黃千容さんの4名、歯科衛生士専門学校では同校口腔学部口腔衛生学科の陳法藁さん1名がそれぞれのプログラムに参加し、学内のみならず学外の様々な施設にて研修を行いました。両プログラムとも、新型コロナウイルスの流行が始まって以来、久々の実施となりましたが、在学生や卒業生等のサポートもあり、学生交流を含め充実したプログラムとなりました。

研修日程 看護福祉学部:7月3日～7月14日
歯科衛生士専門学校:7月18日～7月25日



開催報告 /

REPORT
2

本学YOSAKOIソーラン祭り部が 優秀賞を受賞しました。

[第32回YOSAKOIソーラン祭りU-40大会]

初夏を彩る北海道の大イベント「第32回YOSAKOIソーラン祭り」において、本学YOSAKOIソーラン祭り部(チーム名『北海道医療大学～桜雅～』)はU-40大会において、チーム再編後、初出場ながら優秀賞を受賞しました。

本学YOSAKOIソーラン祭り部は、部員が激減し、今回チーム名を改めての再結成となり、上位進出が困難な状態でした。そのような逆境の中でも、学生らしい躍動感のある演舞を披露し、その素晴らしい演舞に各演舞会場では、観客から大きな拍手と声援が送られました。その結果、U-40大会において優秀賞を受賞することができました。応援、ご協力いただきました皆様、誠に有難うございました。



開催報告 /

REPORT
3

令和5年度大学祭 「第43回九十九祭」が 開催されました。

九十九祭詳細については、
北海道医療大学大学祭実行委員会の
SNSをご覧ください。



43回目を迎える北海道医療大学大学祭「九十九祭」が6月17日から2日間にわたり開催されました。4年ぶりの一般公開となった第43回九十九祭は野外特設ステージにおける発表や、学術発表やお化け屋敷などの各種イベント、学生有志・キッチンカーの出店などがありました。2日目は午前中からビンゴ大会が開催されることもあって、開場前から待機列ができるほどの賑わいをみせ、錦鯉さん、トム・ブラウンさんのお笑いライブ時には、ステージ前に入りきれないほどのお客様が来場し大変なごわいをみせていました。



開催報告 /

REPORT
4

ホームカミングデーが 開催されました。



ホームカミングデーは、本学を卒業した同窓生が母校に集い親睦を深めることで、同窓生相互の発展と連携強化につなげ、また、思い出多いキャンパスで母校の現状や教育研究の諸活動などを紹介するとともに、恩師・教職員並びに学生と交流することにより、同窓生との連携をより一層に深めることを目的として北海道医療大学後援会との共催により企画したものです。

当日は卒業生とそのご家族、約50名の方に参加いただきました。オープニングセレモニーでは、学生キャンパス副学長(SCP)の学生達が進行を務め、浅香学長、三上後援会長(薬学部1期卒)からの挨拶の後、基調講演として浅香学長より本学の現況について、和田副学長より2024年に迎える創立50周年の記念事業についてそれぞれ講演を行いました。

また、昼食は学食体験として、実際の食堂のメニューを食べながらの懇親会を開催しました。学内見学ツアーでは図書館や歯学部が多職種連携実習室、中央講義棟10階ビューラウンジをご案内しました。

学部・学校別の企画では、それぞれ出身学部・学校別に分かれて現職教員との交流や学内見学ツアーでは回りきれなかった施設等を見学し、参加した卒業生は久しぶりに訪れた母校の雰囲気を楽しんでいた様子でした。

